

プリンタ機器詳細仕様書

項番	要求仕様
1	共通
1-1	ネットワークを介して全ての導入プリンタの紙つまりなどのエラー状況やトナーの残量、印刷枚数等を把握するような管理ツールを用意すること。
1-2	管理ツールでデバイス検索等を行う際にスリープ状態のプリンタも通信確認できること。また、セグメントが分かれていても検索できること。
1-3	管理ツールからCSV形式等でデバイスリストを抽出できること。
1-4	IPアドレスを設定できるプリンタドライバのインストーラーなどの仕組みを用意すること。
1-5	共通ドライバーを有すること
1-6	資源配布をサイレントで行えること。
2	A4モノクロページプリンタ
2-1	構成については一式で500台用意すること。
2-2	印刷方式は半導体レーザー電子写真方式であること。
2-3	印字速度は片面印刷時40枚/分(A4縦送り)以上、両面印刷時20ページ/分(A4縦送り)以上であること。
2-4	ファーストプリントタイムは、6.5秒以下であること。
2-5	ウォームアップタイムは電源投入時15秒以下に設定できること。
2-6	リカバリータイムを0秒に設定できること。
2-7	印刷用紙サイズはトレイからA4,B5,A5対応であること。
2-8	標準給紙カセットに500枚以上と手差しトレイに100枚以上の用紙をセットできること。
2-9	標準機能として両面印刷が可能なこと。
2-10	本体外形寸法は幅、奥行き、高さの合計が1075mm以内かつ幅409mm以内、奥行き410mm以内、高さ285mm以内を満たすこと。
2-11	稼働音は待機時:30dB(A)以下、稼働時:54dB(A)以下であること。
2-12	メモリー容量は512MB以上であること
2-13	耐久枚数は、90万枚以上であること。
2-14	消耗品の交換予告メッセージが出るタイミングを残量5%以内に変更できること。
2-15	メーカー純正トナーカートリッジを使用してISO/IEC 19752もしくは19798に基き、A4普通紙に片面連続印刷した場合に1枚あたりの提供価格が0.5円以下であること。
2-16	対応OSはWindows10、MacOSX、Windows Server2016に対応していること。
3	A4カラーページプリンタ
3-1	構成については一式で89台用意すること。
3-2	印刷方式は乾式電子写真方式(レーザー方式)であること。
3-3	片面印字速度はカラー片面30枚、両面15枚(A4縦送り)以上であること。
3-4	ファーストプリントタイムは、カラー7.0秒以下、モノクロ6.0秒以下であること。
3-5	ウォームアップタイムは30秒以下に設定できること。
3-6	リカバリータイムを0秒に設定できること。
3-7	印刷用紙サイズはA4,B5,A5対応であること。
3-8	標準給紙カセットで500枚と手差しで100枚以上をセットできること。
3-9	標準機能として両面印刷が可能なこと。

項番	要求仕様
3-10	本体外形寸法は幅、奥行き、高さの合計が1332mm以内かつ、幅458mm以内、奥行き532mm以内、高さ410mm以内を満たすこと。
3-11	稼働音は、待機時:36dB(A)以下、稼働時:52dB(A)以下であること。
3-12	メモリー容量は1GB以上であること
3-13	耐久枚数は、60万枚以上であること。
3-14	メーカー純正トナーカートリッジを使用してISO/IEC 19752もしくは19798に基き、A4普通紙に片面連続印刷した場合に1枚あたりの提供価格がカラー8.0円以下、モノクロ1.0円以下であること。
3-15	対応OSはWindows10、MacOS X、Windows Server2016に対応していること。
4	A3モノクロページプリンタ
4-1	構成については一式で1台用意すること。
4-2	印刷方式は乾式電子写真方式(レーザー方式)であること。
4-3	A4片面印字速度は片面35枚、両面24.5枚(A4横送り)以上であること。
4-4	ファーストプリントタイムは、9秒以下であること。
4-5	ウォームアップタイムは電源投入時16.5秒以下であること。
4-6	印刷用紙サイズは標準トレイでA3,B4,A4,B5,A5対応であること。
4-7	標準給紙カセットで250枚と手差しで100枚以上をセットできること。
4-8	標準機能として両面印刷が可能なこと。
4-9	本体外形寸法は幅、奥行き、高さの合計が1349mm以内かつ、幅514mm以内、奥行き532mm以内、高さ303mm以内を満たすこと。
4-10	メーカー純正トナーカートリッジを使用してISO/IEC 19752もしくは19798に基き、A4普通紙に片面連続印刷した場合に1枚あたりの提供価格が3.0円以下であること。
4-11	対応OSはWindows10、MacOS X、Windows Server2016に対応していること。
5	A3モノクロページプリンタ(レセプト・食札用)
5-1	構成については一式で3台構成とすること。 2000枚以上の給紙カセットを3台分用意すること。 3000枚以上のフィニッシャーを2台分用意すること。 排紙中継ユニットを2台分用意すること。 紙揃えユニットを2台分用意すること。 キャスターを3台分用意すること。 10インチ以上のフルカラータッチパネル付きを3台分用意すること。
5-2	印刷方式は半導体レーザー電子写真方式であること。
5-3	印字速度は60枚(A4横送り)以上であること。
5-4	ファーストプリントは、2.7秒(標準トレイ1にてA4横送り印刷時)以下であること。
5-5	ウォームアップタイムは電源投入時21秒以下、スリープモード時8秒以下であること。
5-6	印刷用紙サイズは標準トレイでA3,B4,A4,B5,A5対応であること。
5-7	標準給紙カセットは590枚以上×2段、手差し100枚以上をセットできること。
5-8	標準機能として両面印刷が可能なこと。
5-9	メモリー容量は2GB以上を用意すること。
5-10	稼働音は、待機時:20dB(A)以下、稼働時:52.6dB(A)以下であること。
5-11	耐久枚数は、320万枚以上であること。
5-12	メーカー純正トナーカートリッジを使用してISO/IEC 19752もしくは19798に基き、A4普通紙に片面連続印刷した場合に、1枚あたりの提供価格がモノクロ1.9円以下であること。
5-13	対応OSはWindows10、MacOS X、Windows Server2016に対応していること。

項番	要求仕様
6	A3カラープリンター
6-1	構成については一式でカセットが4段あるものを6台(キャスター付き)、カセットが2段あるものを1台用意すること。
6-2	印刷方式は乾式電子写真方式(レーザー方式)であること。
6-3	印字速度はA4モノクロ45枚/分、カラー45枚/分(A4横送り)以上であること。
6-4	ファーストプリントタイムは、カラー7.0秒以下、モノクロ5.4秒以下であること。
6-5	ウォームアップタイムは41秒以下であること。
6-6	印刷用紙サイズはA3,B4,A4,B5,A5対応であること。
6-7	標準給紙カセットに550枚以上と手差しトレイに100枚以上の用紙をセットできること。
6-8	標準給紙カセットは各段550枚以上セットできること。
6-9	標準機能として両面印刷が可能なこと。
6-10	稼働音は、待機時:40dB(A)以下、稼働時:55dB(A)以下であること。
6-11	業務に支障がきたさないよう1GB以上のメモリを搭載していること。
6-11	メーカー純正トナーカートリッジを使用してISO/IEC 19752もしくは19798に基き、A4普通紙に片面連続印刷した場合に1枚あたりの提供価格がカラー8.9円以下、モノクロ2.2円以下であること。
6-12	対応OSはWindows10、MacOS X、Windows Server2016に対応していること。
7	A4カラーレーザー複合機
7-1	構成については一式で3台用意すること。
7-2	印刷方式は乾式電子写真方式(レーザー方式)または、間接静電転写方式であること。
7-3	プリンター機能における印字速度は片面印刷時モノクロ26枚/分、カラー26枚/分(A4横送り)以上であること。 両面印刷時モノクロ13ページ/分、カラー13ページ/分(A4縦送り)以上であること。
7-4	プリンター機能におけるファーストプリントタイムは、カラー10.5秒以下、モノクロ9.0秒以下であること。
7-5	プリンター機能におけるウォームアップタイムは29秒以下であること。
7-6	印刷用紙サイズはA4,B5対応であること。
7-7	標準給紙カセットに250枚と手差しトレイに50枚の用紙をセットできること。
7-8	標準機能として両面印刷が可能なこと。
7-9	本体外形寸法は幅、奥行き、高さの合計が1644mm以内かつ、幅514mm以内、奥行き550mm以内、高さ580mm以内を満たすこと。
7-10	メモリー容量は768MB以上のメモリーを搭載していること。
7-11	コピー機能における出力解像度は、読み取り:600dpi×600dpi、書き込み:600dpi×600dpi以上であること。
7-12	コピー機能における連続複写速度は片面カラー26枚/分以上、モノクロ26枚/分以上であること。
7-13	コピー機能におけるファーストコピータイムは、カラー12秒以下、モノクロ10秒以下であること。
7-14	スキャナー機能におけるモードをカラー、白黒を選択できること。
7-15	スキャナー機能における読み取り解像度が600dpi×600dpi以上であること。
7-16	スキャナー機能における読み取り時間は300dpi×300dpiの場合で、片面でモノクロ:約2.2秒以内、カラー:約4.2秒以内であること。
7-17	FAX機能については、送信解像度がノーマル 8dot/mm×3.85line/mm、ファイン 8dot/mm×7.7line/mm、スーパーファイン 8dot/mm×15.4line/mmを満たすこと。
7-18	FAX機能については、符号化方式がMH/MR/MMR/JBIGを満たすこと。
7-19	対応OSはWindows10、MacOS X、Windows Server2016に対応していること。